



医学中央雑誌による看護文献検索のコツ

松田 真美

I. はじめに

医学中央雑誌刊行会は、1992年にCD-ROMによるサービス（「医中誌CD-ROM」）を開始、その8年後の今春4月、インターネット上でのデータ配信サービス（「医中誌WEB」「医中誌パーソナルWEB」）をスタートしました。インターネットサービス開始以来、約半年が経過しましたが、CD-ROM版からWEB版への移行は予想を上回る勢いで進みそうな気配があります。

とはいえ、現時点では、CD-ROM版もまだまだ多くの方々にご利用頂いておりますし、安定性においてはWEB版に優っているのも事実です。また、双方を同時にご利用頂いている場合もあるかと思えます。そこで、本稿では、「医中誌CD」と「医中誌WEB」双方による、看護文献の検索について、キーワード検索に的を絞ってご説明したいと思います。

II. 「医中誌CD」「医中誌WEB」サービス概要

最初に「医中誌CD」「医中誌WEB」のサービスの概要をご紹介します。

まずは「医中誌CD」ですが、2000年10月現在、1987年～2000年、15年分のデータを利用に供しています。契約は1年単位で、料金はデータのRangeにより異なります。

検索インターフェースとしては、「Windows版」「MAC版」があります（DOS版は、2000年

9月末をもって、サポート終了となりました）。

次に、「医中誌WEB」ですが、2000年10月現在では、1994年～2000年、7年分のデータを利用できます（2001年1月より、1987年まで遡及予定）。契約はCD-ROM版と同じく1年単位で、こちらは、「同時アクセス数」（同時にログインできる人数）により料金が異なります。WWWブラウザ対応の検索サービスですので、インターネットに接続されていて、WWWブラウザが使用できることのみが環境的な条件となります。ユーザー認証の方法は、「IPアドレスによる認証」「ID/PWによる認証」または両者の組み合わせに対応しており、専用線によりインターネットに接続している場合はもちろん、ダイヤルアップによるインターネット接続の場合も、問題なくご利用頂くことができます。原則として、1年365日、1日24時間オープンしています。

また、上記の法人向けサービス「医中誌WEB」とともに、個人向けサービス「医中誌パーソナルWEB」をも立ち上げました。Sonnet（ソニーコミュニケーションネットワーク（株））の医療従事者向けサイト「Medical Profession」の一有料コンテンツとしてご提供しています。サービス内容は「医中誌WEB」と全く同じですが、契約は1ヶ月単位で、基本料金でお使い頂ける基本時間を超過すると、1時間単位で超過料金が加算されるシステムです。

WEB版については、どなたでも無料でアクセスできるデモサイトをご用意しています（<http://demo.jamas.gr.jp>）。その他、冊子体及

びCD-ROMご契約機関対象の「優待トライアル」、導入のご検討を頂くために本契約と全く同等の条件で「医中誌WEB」を1ヶ月試用できる「無料トライアル」もあります(ご希望の場合は、医中誌WEB代理店までお申し込み下さい)。

Ⅲ. 「医学中央雑誌」データベースと看護文献

検索方法の説明に入る前に、「医学中央雑誌」データベースの概要、また、その中に含まれる看護文献についてご説明します。

1. データのソースについて

医学中央雑誌に掲載されている文献は、国内で発行されている医学・歯学・薬学、及びその周辺領域の定期刊行物、約2,400誌から採択されています。この中で看護領域の雑誌の占める割合ですが、1999年のある調査¹⁾によれば、看護の主要雑誌と看護大学・短大紀要、病院看護部報告などをあわせ、146誌、全体の約5%ということでした。

また、「医中誌WEB」では、絞込み項目として「雑誌分類」を新たに設け、現時点は、「看護」及び「歯学」による絞込みができます。これは、検索対象を、「看護関連」「歯学関連」にカテゴリ化された雑誌に掲載されている文献に限定するものですが、看護に関しては、リハビリテーション、公衆衛生等の関連分野も含めかなり広範に指定を行い、2000年10月現在、約500誌が対象誌となっています。

医中誌の採択誌、及び「看護関連」に指定されている雑誌の一覧は、当会ホームページで閲覧できます。

(<http://www.jamas.gr.jp/database.htm>)

2. 収録文献について

1999年実績では、272,269件の文献を収録しました。2000年10月現在検索可能なデータは、「医中誌CD」では1987~2000年のデータ、3,315,709件、「医中誌WEB」1994~2000年のデータ、1,761,191件です。

このうち、看護領域の文献はどれくらいあるのでしょうか。正確な数は分かりませんが、1999年分のデータのうち、前述した「雑誌分類」にて「看護」にカテゴリ化された雑誌に掲載された文献は、25,489件でした。また、同じく1999年分のデータを対象に、「医中誌WEB」にて「看護」という文字列で検索を行ったところ、12,527件がヒットしました(この件数は、「とにかく文献のどこかー収録誌名、タイトル、抄録等ーに「看護」という文字列が存在する文献の数」です)。

上記より、総件数のうち、およそ5~9%が看護に関連する文献である、と言えそうです。

Ⅳ. キーワード検索の実際

実際の場合で最も頻繁に行われるのは、何といってもキーワードによる検索だと思われます。キーワード検索については、「医中誌CD」と「医中誌WEB」ではかなり違いがあるため、おのずから検索の「コツ」も異なります。以下、実際の検索例を挙げてご説明致します。なお、ここでご紹介する「医中誌WEB」の検索インターフェースは、既にリリースされている「BASIC MODE」です。追って、「履歴の保持と再利用」など、より複雑な検索が可能な「ADVANCED MODE」がリリースされる予定であることを付記します。

1. 「医中誌CD」と「医中誌WEB」の違い

「医中誌WEB」は、「テキストサーチ」「文字列検索」等、さまざまに呼称される「文献中に存在する文字列は原則としてすべてヒット」するしくみを採用しています。さらに、特に検索フィールドを指定しない場合、同義語辞書の利用による「統制語への案内」が行われます。対する「医中誌CD」では、キーワード検索の場合、ヒットするのは、インデクサーが文献に付与するキーワード(シソーラス用語及び統制フリーキーワード)と、タイトル及び抄録から辞書を用いて切り出した用語のみです。これにより、下記のような検索結果の違いが生じます。

ここでは、具体例として、「在宅」「看護婦」「役割」という3つのキーワードによる掛け合わせについてご説明致します。

(1) 「医中誌CD」の場合

「医中誌CD」で掛け合わせ検索を行うには、それぞれのキーワードによる検索の後、「履歴検索」を選択して、検索語入力域の左の表示が「CMD」になった状態で、論理演算子を用いて検索式を入力し、検索を実行します。図1のように5件がヒットしました。(1999年ディスクにて)

No.	件数	検索式
1:	807	KW 在宅
2:	1,414	KW 看護婦
3:	3,925	KW 役割
4:	5	1*2*3

図1. 医中誌CDでの検索結果

(2) 「医中誌WEB」の場合

BASIC MODEでは検索履歴が保存されませんので、掛け合わせ検索を行うには、検索語入力域に論理演算子「and」を用いて式を入力し、検索を実行します。図2のように24件がヒットしました。

図2. 医中誌WEBでの検索結果

にスペースを挿入しても行えます。

※ここでは、「単年検索」機能を用いて、1999年のみを対象とした検索を行いました。「医中誌WEB」の初期画面(図3)にて、「単年指定」のラジオボタンをクリックし、プルダウンにて検索したい年を選択した後、検索を実行します。1年分のみのデータが検索対象となるので、結果が素早く戻ります。

図3. 単年検索

(3) CDとWEBの検索結果はなぜ異なるのか?

同じ検索式を実行しながら、「5件」と「24件」という差が出たのはなぜでしょうか? WEBではヒットしたが、CDではヒットしなかった文献を実際に見てみましょう。

この文献(図4)は、「看護婦」及び「役割」単独の検索ではヒットしますが、「在宅」ではヒットしません。文献の内容を見ると、シソーラス用語として「介護-在宅」が付与されています。WEB版では、この部分の「在宅」という文字列によりこの文献がヒットしたが、CD-ROM版の場合、こういった検索は行われなため、ヒットしないのです。このような理由の他、タイトルや抄録中に、該当する文字列が存在しても、その語が切り出し辞書に登録されて

※2000年10月現在の仕様では、掛け合わせ検索は、「and」ではなく、単にキーワードの間

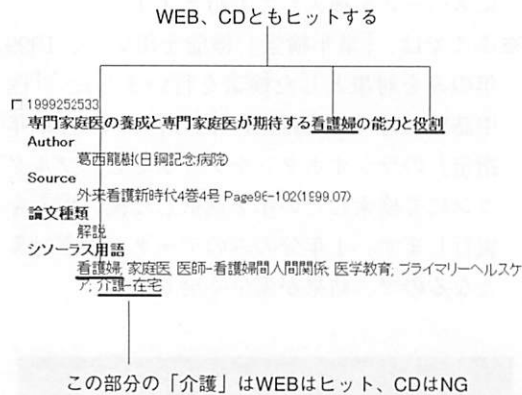


図4. 文献例

いなければ、CD-ROM版の場合はその文献はヒットしません。これらにより、ヒット件数に違いが出るわけです。

また、前述のように、WEB版では、同義語辞書の利用による、「入力語から統制語への案内」(Mapping機能)が自動的に行われます。例えば、「プライマリケア」はシソーラス用語「プライマリーヘルスケア」の同義語なので、前者による検索を実行すると、後者が付与された文献も自動的にヒットします。CD-ROM版にはこのような機能はありません。

上記より、一般的に、CD-ROM版の場合は、「いかにヒット率を上げるか」が検索のポイントであり、逆に、WEB版の場合は、どちらかというと「いかに絞り込むか」がポイントとなる、と言えそうです。以下に、それぞれについて具体的な方法を挙げてみました。

2. CD-ROMによる検索—いかにヒット率を上げるか

看護に関する検索の場合は特に、看護関連の用語が不備なこともあり、とりあえず思い付いた語を入力するだけでは、0件となるか、あるいは件数が少ない場合があります。ヒット率を上げるには、「検索したい概念が、実際はどのようなキーワードで表現されているか」を見つ

けなければなりません。それには、下記の3つの方法が有効です。

(1) 「検索語一覧」の利用

キーワードを入力し、「検索語一覧」ボタンをクリックすると、図5のようなリストが表示されます。図5は「在宅」と入力した例です。このリスト上で、関連する用語を複数選択し、それらの論理和を得ることができます。ちなみに、「(在宅医療+在宅+在宅医療補助者+在宅介護)*看護婦*役割」という検索では、「在宅*看護婦*役割」より6件多い、11件がヒットしました。

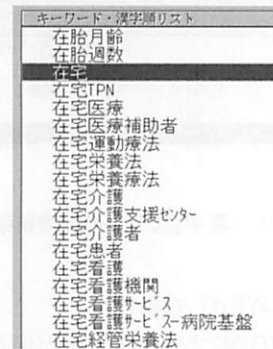


図5. キーワード一覧リスト

(2) いったん得た検索結果に付与されている統制語による再検索

とりあえずヒットした文献に、どのような統制語が付与されているかを参照し、再度入力する方法です。図4の例ですと、「介護—在宅」というシソーラス用語が付与されていることが分かります。この用語を利用し、「(在宅+介護—在宅)*看護婦*役割」という検索を行ったところ、結果は13件でした。さらに(1)と(2)の検索結果(11件と13件)の和を取ると、16件となりました。

(3) シソーラス閲覧機能の利用

検索項目として「シソーラス」を選び、キーワードを入力して「検索語一覧」ボタンを押すと、図6のようなリストが表示されます。図6は「在宅」と入力した例ですが、「在宅看護」

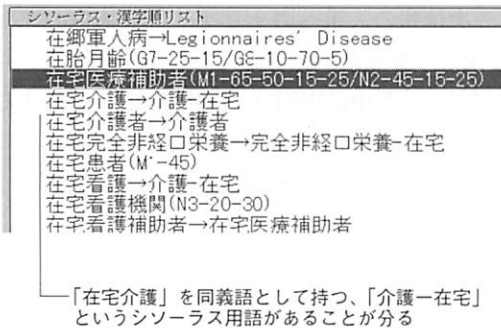


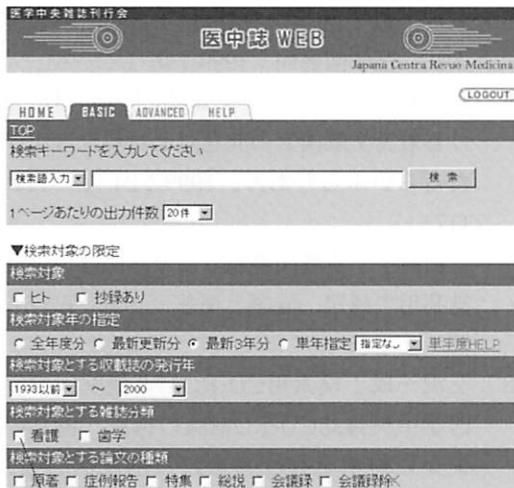
図6. シソーラス画面

の見出し語である、「介護-在宅」というシソーラス用語を見出すことができます。

3. WEBによる検索—いかに絞込むか

WEB版の場合は、特に検索フィールドを指定しない場合、文献のすべてのフィールドを対象とした文字列検索、及び、統制語への案内が行われるので、相当数の文献がヒットし、適切な絞込みが必要となる場合が多くあります。具体的な絞込みの方法を下記に記します。

(1) 「検索対象の限定」



ここをチェックすると、看護分野の雑誌に掲載された文献のみが検索対象となる

図7. 検索対象の限定

実際に検索を実行する前に、いくつかの項目で検索対象を限定することができます(図7)。

ここで、例えば、「検索対象とする雑誌分類」のうち「看護」をチェックしておく、Ⅲ-1. 「データのソースについて」で述べた、看護関連の雑誌に掲載されている文献のみが検索対象となります。

(2) 検索フィールドの指定

プルダウンメニュー、あるいは、入力した検索語の末尾に、スラッシュ(/)+検索フィールドを表すタグを付記することで、検索対象とする文献のフィールドを指定出来ます。

(例) 看護/JN ← 取載誌名に「看護」という

文字列が含まれる文献が検索される

BASIC MODEで指定可能なフィールドを表1に記しました。

表1. BASIC MODEで指定可能な検索フィールド

検索タグ	プルダウンでの選択	フィールドの名称	フィールドの内容と注意点
TH	×	統制語	シソーラス語と医中誌フリーキーワード
AU	○	著者名	姓名は続けて入力
JN	○	取載誌名	
IN	○	所属機関名	筆頭著者の所属
UI	×	文献番号	
IS	×	ISSN	
TI	×	タイトル	文献の標題
AB	×	抄録	文献の抄録

(3) 「絞込み検索」

検索実行後、「絞込み検索」ボタンをクリックすると、絞込み検索のページ(図8)が表示されます。論文の種類、チェックタグ、抄録の有無など、いろいろな項目による絞込みが可能です。

但し、WEB版に関しても、同義語辞書を利用した自動的な案内(Mapping機能)でフォローしきれない部分は当然残ります。従って、CD-ROM検索のポイントとして述べた、「いっ

たん得た検索結果に付与されている統制語による再検索」を行うなどの工夫は、ある程度は必要です。もちろん、WEB版では未だ実現していないシソーラスの閲覧、検索語一覧の表示など、統制語を見出すためのサポート機能は、「ADVANCED MODE」のリリース時に実現してまいります。

「一次情報の入手へのナビゲート」機能の充実を図って参りたいと考えています。

なお、「医中誌WEB」「医中誌CD」に関するより詳細なご紹介につきましては、文末に挙げた記事もご参照頂ければ幸いです。

医学中央雑誌ホームページ／

<http://www.jamas.gr.jp>

お問い合わせは／

info@jamas.gr.jp

参考文献

- 1) 和田佳代子：医学中央雑誌CD-ROM版、JINスペシャル No.65「看護文献・情報へのアプローチ」、2000；40-49.
- 2) 松田真美：医学中央雑誌インターネットサービス、医学図書館、2000；47(1)：85-91.
- 3) 松田真美：医学中央雑誌インターネットサービスについて、ほすびたるらいぶらりあん、2000；25(1)：65-70.
- 4) 松田真美：医学中央雑誌インターネットサービス「医中誌Web」について、あいみつく、2000；21(2)：28-33.
- 5) 三沢一成：医学中央雑誌CD-ROM版の検索法、医学図書館、1999；46(1)：55-61.
- 6) 和田佳代子：医学中央雑誌CD-ROMにおける看護文献検索の問題点と対策、ほすびたるらいぶらりあん、1999；24(2)：112-117.
- 7) 塩田純子：看護図書館における医学中央雑誌利用の課題、看護と情報、1999；6：61-66.
- 8) 三沢一成：検索用CD-ROMと病院図書室医学中央雑誌CD-ROM版の構成 漏れの少ない検索を行うために、病院図書室、1998；18(1)：7-12.



図8. 絞り込み検索のページ

V. おわりに

インターネット、とりわけWWWという技術の出現は、医療従事者と医学文献との橋渡しをその使命とする医学中央雑誌にとって、「これを待っていた」といっても過言でないほどの福音であると実感しています。今後は、データベースとしての質の向上、検索機能の洗練に加え、